

高齢者・障がい者へのぬくもりあふれる街
障がい者の自立支援の促進

ケアホーム等新築費補助	25,000
◎パーソナルアシスタンス事業	182,800
○障がい者交通費助成	2,662,366
○知的障がい者を対象としたホームヘルプ養成モデル事業	4,655
◎障がい者等講師派遣事業	1,200
○地域活動支援センター就労者支援型運営費補助	27,080
○障がい者相談支援事業	202,568
◎元気ショップ等拡充整備	62,800
◎元気ジョブアウトソーシングセンター運営事業	21,629
◎地下鉄中の島駅エレベーター整備	353,000
◎地下鉄東札幌駅エレベーター等整備	261,500
交通バリアフリー推進	5,700
ユニバーサルデザインの公園づくり事業	363,500
福祉と多世代のふれあい公園づくり事業	109,500
○誰もが歩きやすい歩行空間ネットワーク創出事業	1,645,000
地区センター改修	71,700
厚別副都心地区街づくり事業	322,900

安全・安心で、人と環境にやさしい街
災害に強い安全な街の整備

◎福祉施設耐震化・スプリンクラー整備費補助	1,213,609
-----------------------	-----------

単位：千円、◎：新規事業、○：レベルアップ事業

●重度障がい者のホームヘルプサービス
時間を拡大

パーソナルアシスタンス事業

地域の力を活用し
介護時間を拡大

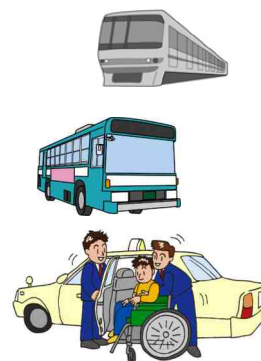
重度障がい者の地域生活の一部を地域の方々
をはじめとする有償ボランティアが支える仕組み
を構築し、介助制度の充実を図ります。

また、利用者及び介助者の支援を行うための
サポートセンターを開設します。

●障がい者交通費助成の利便性を向上

障がい者交通費助成

利用者の意見を反映
し、重度及び中度の障が
いのある方に対し、公共
交通機関、タクシーまた
はガソリンのいずれかの
料金の助成を選択できる
ようにするなど、利便性
の向上を図ります。



● 障がい者の相談・就労支援体制を拡充

地域活動支援センター就労者支援型運営費補助

障がい者相談支援事業

2か所→3か所

障がいのある方の就職や継続雇用のための相談及び雇用主に対する助言を行う地域活動支援センター就労者支援型を1か所開設し、2か所とします。市内には北海道が設置する同種の施設が1か所あり、併せて3か所となります。



14か所→15か所

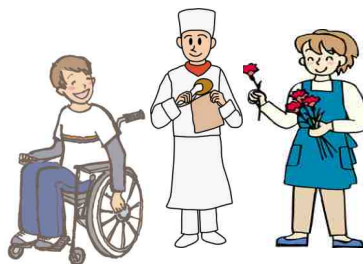
障がい者や家族にとっての身近な窓口として、各種相談や情報提供、在宅福祉サービスの利用援助等を総合的にを行います。

● 元気ショップの拡充等により障がい者の自立と就労を促進

元気ショップ等拡充整備

元気ジョブアウトソーシングセンター運営事業

授産製品の安定的な販路拡大を図るため、地下鉄大通駅コンコース内の「元気ショップ」の売り場面積を拡大するとともに、JR札幌駅構内の「福祉ショップいこ〜る」の改装を行います。



清掃、印刷、軽作業等役務サービスに従事する障がい者の工賃増を図るため、営業活動や受注調整を行う「元気ジョブアウトソーシングセンター」を設置運営します。

市内すべての作業所等の製品が販売可能になります

● 人にやさしいまちのバリアフリー化を推進

地下鉄中の島駅エレベーター整備
地下鉄東札幌駅エレベーター等整備

誰もが歩きやすい歩行空間ネットワーク創出事業
地区センター改修
厚別副都心地区街づくり事業

23年度 地下鉄全駅（全方面）にエレベーターを設置

地下鉄中の島駅（真駒内方面側）及び東札幌駅（新さっぽろ方面側）にエレベーターを整備します。両駅とも23年度に使用開始を予定しており、これですべての地下鉄駅（全方面）へのエレベーター設置が完了します。

歩道のバリアフリー化をペースアップ

高齢者や障がい者の移動の利便性や安全性の向上を図るため、歩道や公共施設のバリアフリー化を推進します。

○歩道のバリアフリー化

25地区52路線

○新発寒地区センターエレベーター設置

○厚別副都心地区地下鉄新さっぽろ駅エレベーター設置、ドア改修等